

## 目標達成計画

作成日: 令和 4年 11月 28日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		(1) 新しい施設理念を利用者・ご家族・地域の方々への理解を深めてもらえるようアピールしていく取り組みが必要。	新しい施設理念を利用者・ご家族・地域の方々への理解を深めてもらえるようアピールする。	管理者は新しい施設理念を毎月の施設活動通信内(やまびこ通信)へ記載と玄関やフロアなど施設内へ掲示をし皆様へ見て頂けるようにします。	1ヶ月
2		(23) 記録の様式が複数あり、拾い上げやアセスメントなどで見つけにくい。具体的な言葉や場面が分かるように記録する事や、センター方式の活用など、事実に基づきながら本人の意向などが誰が見ても分かりやすい記録方法への改善が	統一したアセスメント様式の活用と分かりやすい具体的な記録の記入。	介護計画作成担当者はアセスメント様式を統一し介護計画の作成に反映させる。 ユニット職員はご利用者毎のカンファレンスノートを作成し具体的な記録を記載する。	3ヶ月
3		(26) 毎月開催のユニット会議では利用者一人ひとりの状態確認や支援内容について話し合っているが、介護計画に関する具体的な検討は行っていない為、今後は介護計画がより実質的なものとなるよう、直接関わる職員の意見やアイデアを反映していくための仕組みが必要。	介護計画作成にあたり具体的な検討が行えるよう、直接関わる職員の意見やアイデアを反映しより良い介護計画を作成していく。	介護計画作成担当者が主になり毎月のユニット会議内にて介護計画の見直しや他職員からの意見、アイデアを求める。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月